

## 令和4年度 第4回 理事会議事録

1. 日 時 令和4年10月19日（水） 14時00分～ 15時10分  
2. 場 所 WEB会議（第2大石ビル7階 7階会議室）

3. 出席者 理事定数16名 出席13名 欠席3名  
監事定数 4名 出席 3名 欠席1名

定款第35条第1項の規定に基づく定足数を満たし、本理事会は成立した。

### [出席理事]

|           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 若林 直（熱海）  | 西山 洋雄（三島） | 森 勲（三島）   |
| 山口 和也（沼津） | 佐藤 正一（富士） | 立石 昌江（志太） |
| 松下 好宏（榛原） | 久米 武志（榛原） | 内海 明（小笠）  |
| 飯尾 清三（浜松） | 鈴木 純哉（浜松） | 吉山 真三（浜松） |
| 大石 典広（浜松） |           |           |

### [欠席理事]

|          |           |           |
|----------|-----------|-----------|
| 青沼 靖（清水） | 小野 信一（静岡） | 倉田 裕司（中遠） |
|----------|-----------|-----------|

### [出席監事]

|          |           |            |
|----------|-----------|------------|
| 畑 禎之（榛原） | 平松 郁生（小笠） | 坂西 宗夫（会員外） |
|----------|-----------|------------|

### [欠席監事]

|           |
|-----------|
| 鈴木 幸子（三島） |
|-----------|

4. 司 会 立石 昌江 常務理事

5. 会 議 (1) 議 長 飯尾 清三 会長  
(2) 議事録署名人  
定款第36条第2項により出席した会長及び監事  
(3) 議事録作成者 飯尾 清三

事務局長 資料確認

飯尾会長 あいさつ

### 議題1 新入会員の承認に関する件

事務局長より、令和4年7月20日から10月18日の間に入会、又は退会した会員数について説明があり、定款の規定により理事会の承認を求めるとの発言があった。入会者は正会員4名、賛助会員0社、退会者は正会員3名（内 物故2名）、賛助会員0社であり、10月18日時点での会員数は、正会員が1,015名、賛助会員が149社で計1,164名社となったことが説明された。

議長より資料の内容で新入会員の承認を求めたところ、全員賛成の挙手で原案は承認された。

## 議題2 令和5年度当初予算編成に関する件

事務局長より、令和5年度当初予算編成に当たり、10月5日総務会において予算委員会を設置し、委員長を飯尾会長、委員は総務会の役員、事務局長で構成することとした。例年と違う点は、静岡県より地震対策事業（TOKAI-0）が令和7年度で終了する事で「わが家の専門家診断事業」は令和6年度が最終年度となる。次年度において直接影響はないと思われるが、今後収入が減少することを考慮し、予算の編成方針に組入れた。次年度もコロナ感染防止を考慮し事業計画をお願いしたい。10月11日付で本会委員会委員長・機構代表、ブロック長に、「令和5年度当初予算の編成について」通知を出し、11月14日を期限に予算要求調書の提出を求めるよう依頼した。また、今後のスケジュールは、第2回委員会では予算取り纏めの報告、第3回開催の予算委員会までに各事業の担当副会長がヒアリングを行い、その結果により1次査定案を作成する予定である。その後は例年通りのスケジュールで進めていく予定である。ブロック予算について、令和5年度予算は要求ベース250万円で計画をお願いしたいとの説明があった。

飯尾会長より、来年度予算について、コロナの状況を見据えて従来の活動を行う事を前提に計画を立ててもらいたい。ブロックについても、見学会、懇親会などの親睦会はコロナ対策の上で計画を立ててもらいたい事、本会事業については、各事業、新規事業について従来通りの計画を立ててもらいたいとの発言があった。また理事の方々も、前年度を鑑みた上で予算計画の説明ができるように打合せをお願いしたい事と、理事2年目になる事もあり、前年と同様担当委員長、委員と確認を取り、予算の取り纏めを進めていく事の説明があった。

議長より承認を求めたところ、全員賛成の挙手で原案は承認された。

## 報告事項1 年会費の収納状況について

事務局長より、10月17日現在 正会員37名、賛助会員3社の年会費未納が報告された。前年度と比べると東部、西部ブロックの未納者が多く、ブロックに未納者リストを渡してある為、納入のお願いをして欲しい事、併せて年末期限で本会事務局より督促をお願いしていると報告があった。

飯尾会長より、未納者リストの中には例年名前を連ねている方が多く、知り合いの会員に声をかけて頂きたいとの発言があった。

#### 報告事項2 全国大会あきた大会の状況について

事務局長より、連合会より送られてきた「あきた大会」の新聞記事がある事の説明と、あきた大会に行った会長より状況等の説明があった。

飯尾会長より、記事の内容と大会の状況が説明され、あきた大会で写真を撮ったので今後、しずおか大会の際に参考にして欲しいと説明があった。

松下副会長より、あきた大会にはオブザーバーとして会長と参加した記者会見等がある。しずおか大会の参考になる事は多かったので今後検討していきたいとの発言があった。

立石理事より、記者会見についてどのように行っていくかの質問があったが、会場は静岡士会が予約をし、連合会と協議の上で進めていくとの回答が松下副会長よりあった。

#### 報告事項3 台風15号に係る合同相談会の状況について

松下副会長より、「専門家による生活なんでも相談」のチラシにある様に、3地区で行っている。士会としても士業連絡会と協力して相談事業に参加していく予定であることが報告された。

吉山常務理事より、西部地区で被害があった天竜地区の相談会に参加している。あきた大会と重なってしまった為相談員の人選に苦労したが、10月13日、15日の相談会に参加した。今後、このような事態が発生した場合を想定し対策を考えた方がいいと思われるとの事が報告された。

西山副会長より、西部は社協、中部は静岡市から依頼があったようだが、建築士会は士業連絡会、静岡県より依頼があるので対応をお願いしたいと補足があった。

#### 報告事項4 ドライクリーニング調査員名簿について

事務局長より、静岡県建築安全推進課より文書により依頼があり、各ブロックに調査対応できる調査員のリストを提出してもらい、提出する事とした。今後は建築士会として直接協力はできないが、名簿に掲載されている方と連絡をとってもらう体制としたことが報告された。

#### 報告事項5 中間監査の開催予定について

事務局長より、11月11日に中間監査を行う事とし、9月22日に監事の皆さんに通知をしたことの報告があった。

飯尾会長より、監事に対し監査出席のお願いと、副会長3名にも参加をお願いした。合わせて、3年毎の県の立入検査が来年1.2月頃に行われることの報告があった。

## 報告事項6 建築士試験実施状況について

松下副会長より、本年度の試験は終了し、本年度製図試験の受験率が減少している。学科試験合格率は、一級は全国より静岡県は低く、二級は高い傾向にある。12月に合格発表後、審査を行っていく予定である。

飯尾会長より、あきた大会での合同会議で、ある理事から製図試験制度について問題があるのではないかと意見があった。製図技能、建築計画の能力の2つが求められていて特に1級については難解ではないかという事。連合会から国交省に話を挙げたが状況は変わらないようで、今後は士会長会議、他団体（建築関係）とも協議を行い解決していかなければならないと考えている。今後はCADからBIMに進んでいく事もあり、何かあれば報告はしていく予定であることが補足された。

## 報告事項5 役員職務執行状況報告及び本会各委員会・機構期間活動報告について

5月18日から10月18までの会長、副会長及び常務理事の職務執行状況、7月から9月までの各委員会、機構の活動状況の資料が提出されているので、補足説明をしたい事があれば報告をする事となったが、特記事項は無かった。

## その他 報告事項

西山副会長より、法22条の4講習会について説明があった。11月18日三島市民文化会館にて定員60名で行われる。まちづくりセンターより、最近の建築基準法の改正と省エネ法改正について、静岡県より、盛り土条例について、若林ブロック長より、熱海土石流災害報告についての3部構成である。HPに掲載されているので興味のある方は参加をお願いしたいとの説明があった。

鈴木副会長より、10月23日に建築甲子園が開催されるお知らせがあった。今回は5校6作品の参加になった事、11月5日には木の建築賞の二次審査が行われる事、この審査に浜松工業高校の生徒を10名程招待している。11月12日第2回けんちく寺子屋が行われる事の3点が報告された。

畑監事より、理事会の内容については問題ないと思われる。先程会長から話があった建築士の製図試験について、二級製図試験のボーダーラインのチェックに行く予定がある。その中で試験の図面を見るとどのように図面を書いているのかがわかるので、手で図面を書くことの大切さについては考えて頂きたいと意見を述べられた。

平松監事より、職務執行状況をみていると会長、副会長の業務量の多さに驚いていると感想を述べられた。

坂西監事より、あきた大会が終了し、しずおか大会に向けて大変な時期に入ってきたと思うので、皆さんで頑張って進めて欲しいと思っていると感想を述べられた。

次回理事会予定 令和4年1月19日（水）14時～ 会場は未定  
（正式な会場は、事務局より改めて連絡することとする）

以上をもって議案の審議等を終了したので、15時10分議長は閉会を宣し解散した。  
上記のとおり令和4年度第4回理事会の議事に相違ないことを証するため、ここに  
会長及び監事が記名、押印する。

令和4年10月19日  
公益社団法人 静岡県建築士会

会 長 飯尾 清三



監 事 畑 禎之



監 事 平松 郁生



監 事 坂西 宗夫



